

事業名	藻類養殖漁場環境調査
予算区分	
事業実施期間	(継続事業)
担当者	(環境増養殖担当)池脇義弘、朝田健斗、岡本裕太、棚田教生
共同研究機関等	

<目的>
 鳴門市北灘町～阿南市中林町地先のアマノリ及びワカメ養殖漁場において、養殖期間中の水質環境を調べ、漁業者が適切な養殖管理を行うための漁場環境情報を提供する。

<方法>
 ノリ・ワカメ養殖漁場周辺に設定した調査地点(図1)において、2023年10月から2024年3月までの原則火曜日に調査を実施し、採水した表層水について、無機溶存態窒素(DIN)濃度や塩分の測定と植物プランクトンの計数を行った。

<結果>
 各調査地点におけるDIN濃度及び塩分の測定結果のコンター図を図2、図3に示した。また、図4、図5に*Coscinodiscus.wailesii*及び*Eucampia.zodiacus*の出現状況を海域別に示した。

<今後の課題>
 特になし。

<次年度の計画>
 継続。

<結果の発表・活用状況等>
 調査結果は、速報として関係漁協にファクシミリにより情報提供するとともに、水産研究課ホームページに掲載した。

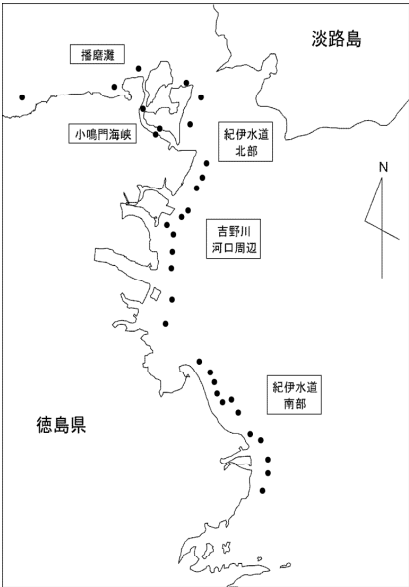


図1.調査地点図

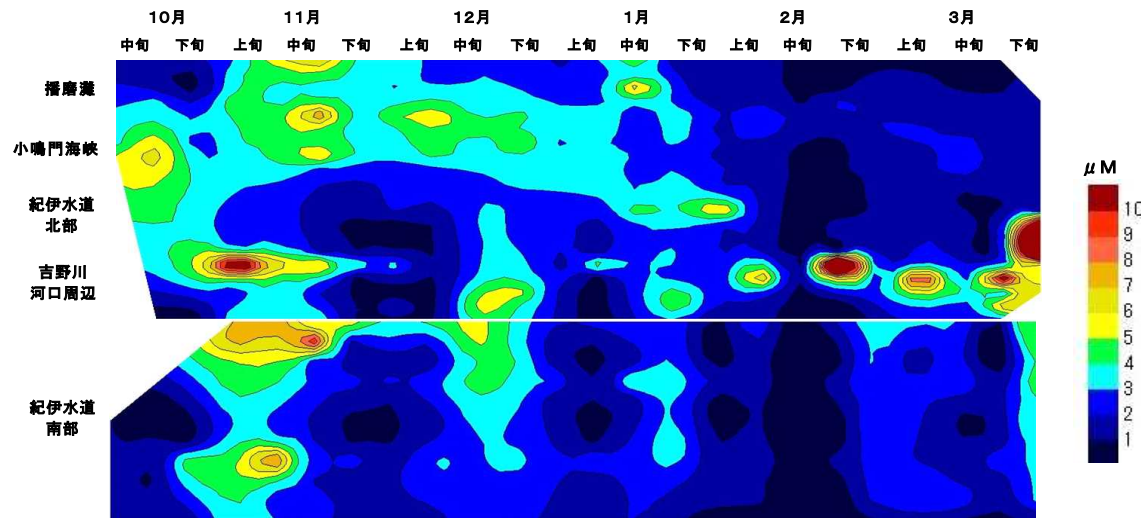


図2. 2023年漁期のDIN濃度のコンター図

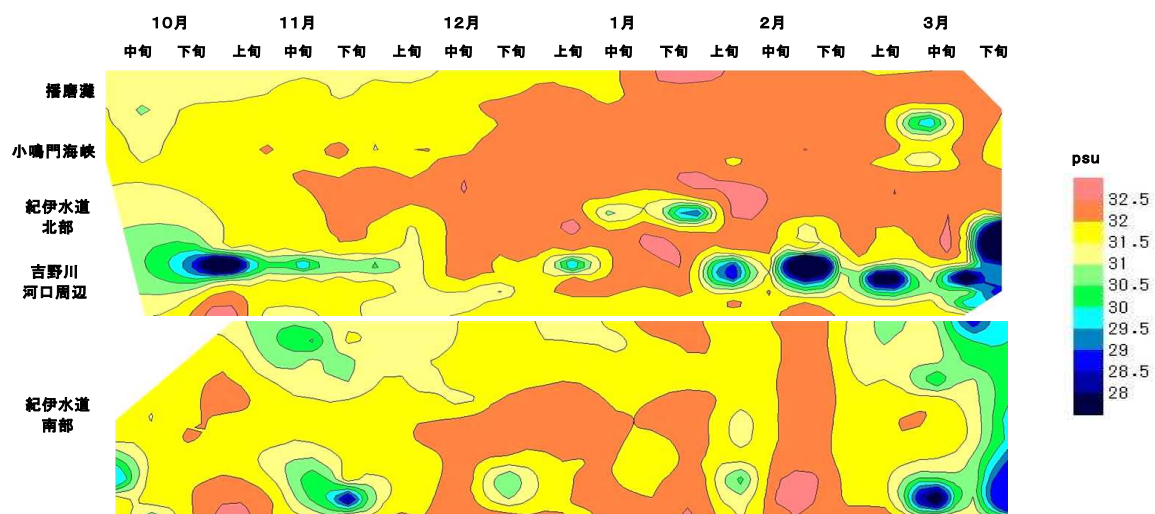


図3. 2023年漁期の塩分 (psu) のコンター図

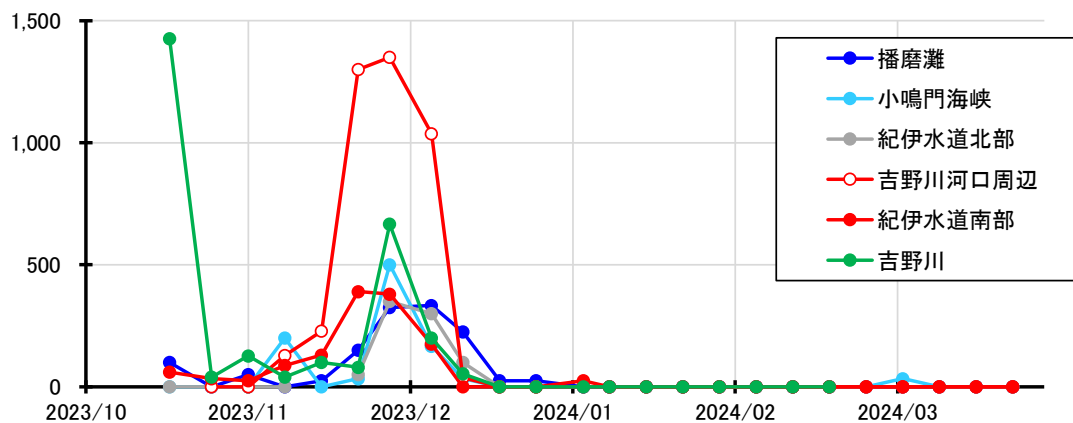


図4. 各海域における *C. wailesii* の細胞密度の推移

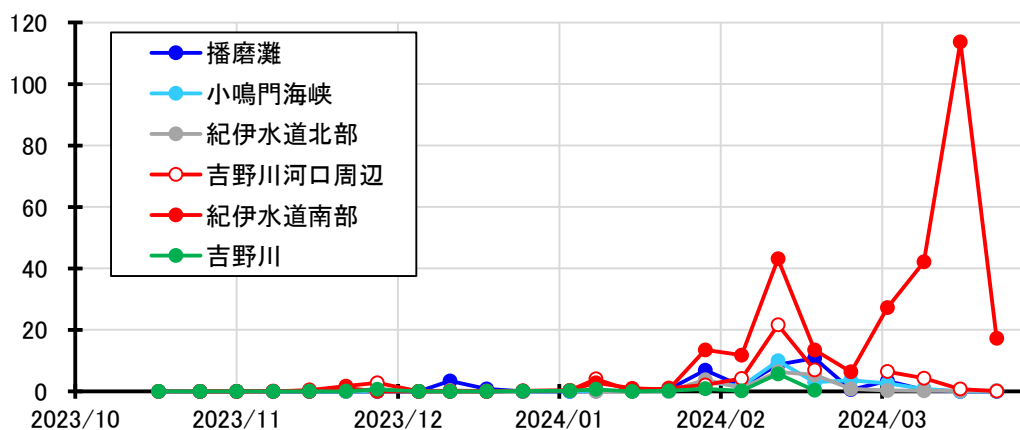


図5. 各海域における *E. zodiacus* の細胞密度の推移